

鹿嶋さん



初夏の空、日吉の森に轟け太鼓と鹿嶋の唄声

力作・傑作ぞろいの鹿嶋船
 六月十日、今年も新屋鹿嶋祭がやってきました。鹿嶋祭は県内十数カ所で行われておりますが、三五〇年の歴史と伝統を誇り、二〇台を超える鹿嶋船が繰り出して日吉神社に奉納する祭典は新屋の祭りだけです。



今年度の鹿嶋祭の当番町は緑町町内会です。栗田養護養護学校の鹿嶋船を先頭に、二十の参加町内会が鹿嶋人形と搭載物を乗せて鹿嶋船がやってきました。

鹿嶋船は約二週間かけて作られますが、各町内とも自慢の鹿嶋船が集まっています。奉納される鹿嶋船、鹿嶋人形は古くからの伝統的な手法を遵守し製作されています。また、船後方の搭載物は各町内会とも工夫を凝らして時代風刺や流行、その年の話題性を富んだ傑作ぞろいであり、観光客、見物者をはじめ各町内会で鹿嶋船の製作に携わった関係者の最も興味を持つところでもあります。

「保存会」活動で船の製作調査

昨年十一月二十日、新屋鹿嶋祭保存会が参加町内会の代表や有志が五十余名が参加し発足しました。「保存会」は、鹿嶋祭が新屋地域に伝わる伝統行事として未永く町民に愛され、歴史と伝統を後世に正しく伝えるなどを目的に発足しました。

「保存会」には、事業部、広報部、調査研究部、製作部、実技部の5つの部会を設け、各部会のテ-



マにそって鹿嶋祭に関する調査、研究、資料収集などを行なっています。今後は鹿嶋祭の唄や太鼓など実技の指導を子供たちに行なっていく予定です。

「保存会」の会報「鹿嶋さん」を発行し、新屋町内会での回覧や日吉神社社会館、西部市民サービスセンターに設置して鹿嶋祭保存会活動を紹介しながら会員募集をお願いしています。

日吉神社入船順と予定時刻

1、	栗田養護学校	9 : 3 0
2、	中表町	9 : 5 0
3、	十條団地	9 : 5 8
4、	南新町	1 0 : 0 6
5、	下表町	1 0 : 1 4
6、	北新町	1 0 : 2 2
7、	関町	1 0 : 3 0
8、	比内町	1 0 : 3 8
9、	笹町	1 0 : 4 6
10、	高美町	1 0 : 5 4
11、	大川町	1 1 : 0 2
12、	大沖町	1 1 : 1 0
13、	緑町	1 1 : 1 8
14、	駅前町	1 1 : 2 6
15、	愛宕町	1 1 : 3 4
16、	南表町	1 1 : 4 2
17、	上表町	1 1 : 5 0
18、	田尻町	1 1 : 5 8
19、	関町	1 2 : 0 6
20、	市営住宅	1 2 : 1 4
21、	日の出町	1 2 : 2 2

○平成24年度鹿嶋祭は新屋20町内会と栗田養護学校が参加します。
 ○今年は緑町町内会が当番町です。
 ☆ 平成25年当番町 北新町
 ☆ 平成26年当番町 南新町

「保存会」は今年度の鹿嶋祭にあたり、①鹿嶋祭までの準備期間、②搭載物の製作、③紹介、④鹿嶋船の製作にあたっての

苦勞、工夫されたところ、④鹿嶋祭参加人数(大人、子供別)、⑤「鹿嶋人形流し」(鹿嶋祭を終えると川に人形を流して子供たちの厄を祓うという祭りの風習)の実態調査、⑥その他鹿嶋祭保存会への意見、要望など参加町内会「調査アンケート」を取り組みます。また各町内会の鹿嶋船の①製作過程の写真、②完成した鹿嶋船の横、前、後の写真提供をお願いし鹿嶋船、人形、搭載物の資料収集に努めることとしています。

「保存会」では、年内には鹿嶋祭に関する「講演会」や鹿嶋祭「写真展」など開催する予定をしておりますので、お楽しみに。



第二回総会は七月開催
 七月二十九日(日)日吉神社社会館で鹿嶋祭保存会第二回定期総会を開催します。総会では「調査アンケート」集約と年間事業計画、部会活動方針など話し合い、さらなる会員拡大などにむけて討議を行います。